厚生労働省が、令和6(2024)年簡易生命表を公表しました(令和7年7月25日)

令和6(2024)年簡易生命表の概況

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/life/life24/dl/life24-15.pdf>

厚生労働省 HP

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/life/life24/index.html>

「令和6(2024)年簡易生命表」は、日本における日本人について、令和6年1年間の死亡状況が今後変化しないと仮定したときに、各年齢の者が1年以内に死亡する確率や、平均してあと何年生きられるかという期待値などを、死亡率や平均余命などの指標によって表したものです。

0歳の平均余命である「平均寿命」は、全ての年齢の死亡状況を集約したものとなっており、保健福祉水準を総合的に示す指標です。

【結果のポイント】

- ・令和6年の平均寿命は、男では81.09年、女では87.13年となり、前年と比較して男は $\Delta 0.00$ 年と横ばい、女は $\Delta 0.01$ 年と下回っている。
- ・平均寿命の国際比較は、作成方法が異なることから厳密な比較は困難であるが、厚生労働省が入手した資料の中では、日本は男性で上位6位、女性で1位。

報道発表資料

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/life/life24/dl/life24-14.pdf>